

PPX インキシリーズ (未処理及び処理ポリオレフィン用インキ)

PPXインキは、一液蒸発乾燥型のスクリーンインキです。未処理及び処理ポリオレフィン素材(PP等)に接着性を示します。

用途	クリアファイル、プラダンボール				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 未処理ポリオレフィン素材に対する接着性を有しています。 耐油性、耐アルコール性を有しています。 				
基材	ポリオレフィン系素材(未処理ポリプロピレン、処理ポリエチレン)				
希釈	<p>F-001 溶剤(速乾) F-002 溶剤(標準) F-003 溶剤(遅口) F-004 溶剤(超遅口) 希釈 20%</p> <p>※消泡剤が経時で分離します。ご使用前にプロペラ式攪拌機を用いて、インキを5分以上攪拌して下さい。</p> <p>※接着性、ブロッキング性、版上安定性、その他悪影響を及ぼす可能性があるため、他の溶剤は使用しないで下さい。</p>				
補助剤	SM-40 消泡剤 2% (消泡、レベリングの向上用)				
推奨洗浄剤	スクリーン洗剤 L2 又は、F-002 溶剤				
メッシュ	T-250~300 メッシュ				
乾燥	<p>60°C 30分 80°C 30分(耐性向上目的の場合)</p> <p>※基材が未処理ポリオレフィンの場合、セロハンテープ接着性を得る為に、加熱乾燥後24時間以上放置して下さい。</p>				
設定色	000 メジウム 121 紅	163 赤 221 黄	391 藍 611 白	797 草 821 紫	911 墨
注意	<ul style="list-style-type: none"> PP、PE フィルムは、メーカーやロットにより品質が異なる場合があります。印刷前に接着性の確認を充分行って下さい。 耐候性はありませんので、屋外曝露用途には使用しないで下さい。 製品化前の確認: 原反・工程・印刷・乾燥条件の違いにより接着性、耐性が変化する事があります。量産印刷前には必ず接着性や耐性を確認して下さい。 インキの品質安全期間: 未開封で製造日より24か月 				

消防法表示 危険物第四類第二石油類、危険等級Ⅲ級

- 安全な取扱い
- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。インキが皮膚に付着した場合は、石鹼などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
 - ・ 使用後は、容器を完全に密閉し冷暗所に保管して下さい。
 - ・ SDS を用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任においてお取り扱い下さい。

耐 性

試験項目	試験条件	試験結果
接着性	JIS K 5600-5-6:ISO2409(クロスカット法)、1mm 幅で6×6、セロハンテープ剥離	0(剥離無し)
鉛筆硬度	JIS K 5600-5-4:ISO 15184(鉛筆法)、荷重 750g で塗膜が傷の付かない硬度	HB
耐熱性	80℃ 240 時間 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐温水性	JIS K5600-6-2 60℃温水 24 時間浸漬, 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐湿潤冷熱繰り返し性	JIS K 5600-7-4 80℃(4H) ~20℃(2H)~-30℃(4H)~20℃(2H) 10 サイクル 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐寒性	-30℃ 240 時間, 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐寒性	-30℃ 240 時間, 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐水性	水道水浸漬 72hr, 塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐酸性	5%硫酸 5 時間浸漬, 塗膜の外観変化	異常無し
耐アルカリ性	5%水酸化ナトリウム 5 時間浸漬, 塗膜の外観変化	異常無し

* 試験条件 【PPX-911 墨】 【Z-703 溶剤 20%】 【80℃ 30 分】
【T-250】 【原反:未処理 PP】

* 上記印刷物を室温放置 24 時間後、上記試験を行いました。

* 上記耐性試験結果は、弊社における測定結果であり保証値ではありません。

* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

改定:2023.09.01